



ほけんだより

令和元年5月号
明照保育園



【子どもの健康状態】

4月は、嘔吐下痢・発熱・RSウイルス感染症と体調を崩したお友達もいました。新年度がはじまって1か月が経ち、新しい生活にも慣れてきたところですが、大型連休もあり体の疲れも出てくる時期です。体調の変化に注意してみてくださいませう。
気候もよくなり運動するには、とても良い時期になってきました。積極的に外で遊び健康な体力づくりを行っていきましょう。

【園医さんのご紹介】

今年1年間、健康診断をはじめとした健康管理に関し、ご指導とご協力をいただく先生です。



<内科> 市川先生 (市川医院)
<歯科> 山本先生 (山本歯科)



【内科健診について】

毎日の園生活が元気で健康に過ごせるように、心身の発育や成長などを園医の市川先生に診ていただきます。



健康診断 お知らせ

◆ 内科健診
日時：5月15日(水) はな組・ゆき組
そら組・あか組
日時：5月22日(水) つき組・ほし組

☆おうちでお願いしたいこと

- ★前日はお風呂に入って体を清潔にし、当日の朝は歯みがきをしっかりとしましょう。
- ★普段の保育でもお願いしていますが、着脱のしやすい服装でお願いします。脱いだ衣服が迷子にならないよう、衣服への記名もお願いします。
- ★園医の先生に相談したい事がある場合は、事前に担任までお知らせください。



【早寝・早起き・朝ごはんで元気！】

子どもたちは10時間程度の睡眠が必要な年齢です。ご家族みんなで「早寝・早起き・朝ごはん」を心がけましょう。規則正しい睡眠、そして快便。朝食と歯磨きの時間もゆったり取れるといいですね。保育園の「早起きカレンダー」も活用して、生活リズムを身につけましょう。

爪はきれいかな？

子どもたちは様々なものに触れるため、爪(つめ)の中に汚れが入ったり、伸びていると欠けたりしてしまいます。汚れがたまることで炎症を起こし、爪の病気になるので、手洗いで落としきれない汚れは、お風呂できれいに落としてあげましょう



また、爪が長いとどこかにひっかけてしまったり、お友達を傷つけてしまうことにもなりかねません。おうちで定期的に切ってくださいようお願いしま

爪ケアのポイント

爪の手入れの目安は1週間に1度程度です。お風呂上りの爪が柔らかいときが切りやすいのですが、切りすぎるとばい菌が入ることもあるので深爪にならないよう、十分に気を付けま

カウンセラーだより～子どもは小さな大人？～

子どもと大人の「違い」って何でしょう。体の大きさ？知識の量？ことばの数？実は17・18世紀以前の西洋社会において、子どもは「小さな大人」ともいうべき存在でした。たとえば、当時の家族の肖像画を見ると、着ているものもいわゆる子ども服ではなく、大人の服を小さくしたにすぎないものを着ています。また、子どもの遊びも大人と同じような種類の遊びをしていたようです。体の成長した7歳ごろからは大人とみなされ、大人と同じ指導を受け、大人と同じ作業や仕事を任されていたようです。

しかし、フランスの思想家ルソーが「子どもは小さなおとなではない」と主張したことをきっかけに、子どもの世界が尊重されるようになりました。ルソーは、幼児期に知識や理屈、道徳などを教え込もうとしても理解できなかつたり、得た知識などを誤って使う恐れがあるとし、子どもが自ら経験し刺激を受け、そこから得た教訓が子どもを人間的に成長させるという考えを主張しました。このように、子どもの自発性を重要視し、子どもの成長過程に合わせた教育をすべきだというルソーの主張は、現代の幼児教育・保育の基礎となっています。

大人にとっては理解しがたく、不思議に思えるような子どもの行動にも、子どもの世界ではとても素敵な意味があるのかもしれないね(^_^) ☆保育カウンセラー 中島卓裕☆

【おわりに】

晴れた日には、日中は、気温が上がり戸外あそびでは汗がにじむくらいの気候になってきました。幼児さんは、園服の下は基本的に夏服でも良いと思います。園でも園服の脱ぎ着で調節するよう指導しているのでよろしくお願ひします。